

正會員 本會研究通信員理學博士 松下徳次郎君(四年三月三十一日) 正會員 内海幸太郎君(四年四月十五日) 正會員 守谷吾平君(不明) 准會員 吉竹一三君(四月二十五日午後二時十分) 以上四氏の御逝去せられたるは洵に痛惜の至りなり、茲に謹んで哀悼の意を表す 殊に本會の爲め多大の御盡力者たる松下博士の御他界は本會の最も悲痛に堪へざる處なり。

居所不明者 平野 二郎 平岡 宮治

會員消息

八幡製鐵所員

技師 田上 禎吉君 在外研究員として3月2日門司出帆

技手 安倉 三郎君 " 3月2日 "

技師 鵜瀨 新五君 銑鐵部原料課長田上禎吉海外派遣中原料課長事務取扱を命ず(3月14日付)

參事 波江野 繁君 米國へ出張中の處3月29日横濱歸朝

副參事 安永 渡平君 勞務部福利課長心得を命ず(4月1日付)

技師 西澤 公雄君 製鐵所大冶出張所長を免ず(4月2日付)

理事 松居 吉應君 製鐵所大冶出張所長兼務を命ず(4月2日付)

技師 香春三樹次君 技手 淺村 峻三君 在外研究員として4月13日門司港出發

技師 辰野 鎔君(大條課長) 依頼免本官(4月17日付)

技師 景山 齊君(條鋼部長) 條鋼部大條課長事務取扱を命ず(4月17日付)

以上製鐵所總務部より報告ありたり

正 誤

鐵と鋼第15年第4號本會第十四回通常總會記事「昭和三年度會務報告」10講

演會(334頁)中演題及講演者氏名に缺洩あるを以て下記の通り追補訂正す

- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| 21) 鋼材の燒辰殘留歪力に就て | 工學博士 佐々川 清君 |
| 22) 壓延工場に於ける加熱爐の熱能率と鋼片の大小
に因る損得比較 | 理學博士 海野 三郎君 |
| 23) 窒化作用を鋼の表面硬化に應用の研究 | 工學士 小 籾 重 行君 |

以下 No 繰上げる事